

消防用設備等又は特殊消防用設備等設置計画書

<p>1 京都市 消防署長</p>	<p>2 年 月 日</p>
<p>届出者の住所（法人にあっては、主たる事業所の所在地）</p>	<p>届出者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名。記名押印又は署名）</p>
<p>3</p>	<p style="text-align: right;">電話 — ⑩</p>

4 消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出書については、次の防火対象物に消防用設備等又は特殊消防用設備等を設置する 年 月頃までに提出します。

防火対象物	所在地	
	名称	
	用途	
	5 規模	地上 階 地下 階建て 建築面積 平方メートル 延べ面積 平方メートル
	建物の構造	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート <input type="checkbox"/> 鉄骨 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	主要構造部	<input type="checkbox"/> 耐火構造 <input type="checkbox"/> 準耐火構造 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	建物状況	6 消防法施行令第8条の区画（ <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無） 7 無窓階（ <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無）
	その他の位置、構造又は設備の状況	8 <input type="checkbox"/> 消防用設備等の設置対象となる延べ面積の倍読み又は3倍読み規定に係る制限（室内に面する部分の仕上げが難燃材料） <input type="checkbox"/> 京都市火災予防条例第38条第1項及び第2項の区画の形成 <input type="checkbox"/> 消防法施行規則第12条の2及び第13条の区画の形成 <input type="checkbox"/> 特別避難階段の設置 <input type="checkbox"/> 屋外に設ける避難階段の設置 <input type="checkbox"/> 消防機関からの歩行距離500メートル以内又は10キロメートル以上 <input type="checkbox"/> 一般加入電話又はこれに類する電話の設置 <input type="checkbox"/> その他（ ）
設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類	9 <input type="checkbox"/> 消火器（ ） <input type="checkbox"/> 屋内消火栓設備（ ） <input type="checkbox"/> 自動火災報知設備（ ） <input type="checkbox"/> 誘導灯（ ） <input type="checkbox"/> 避難器具（ ） <input type="checkbox"/> 連結送水管（ ） <input type="checkbox"/> スプリンクラー設備（ ） <input type="checkbox"/> 消防機関へ通報する火災報知設備（ ） （ <input type="checkbox"/> 自動火災報知設備の作動と連動して起動する。） <input type="checkbox"/> 非常警報設備（ ） <input type="checkbox"/> 水噴霧消火設備等（ ） <input type="checkbox"/> 火炎伝送防止自動消火装置（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）	
	10 <input type="checkbox"/> 消防法施行令第29条の4に係る申請（予定を含む。） （ ）	
11 ※令別表用途	（ ）項（ ）	
※備考		

注1 該当する□に、レ印を記入してください。  
 2 消防法施行令第8条の区画がある場合は、区画ごとに本計画書を作成してください。  
 3 無窓階以外の階がある場合は、当該階の有無窓計算書を添付してください。  
 4 任意設置の場合は、各消防用設備等の後に「任意」と付記してください。  
 5 ※印の欄は、記入しないでください。

消防用設備等又は特殊消防用設備等設置計画書の記入要領

項目①：建物を計画している行政区（署長名）を記入してください。

項目②：提出日は、建築確認申請書の受付日と同じ日を記入してください。

項目③：建築確認申請書の申請者のとおり記入してください。

項目④：設置届出書の提出月は、建築確認申請書の工事完了予定年月を記入してください。

項目⑤：建築確認申請書のとおり記入してください。

項目⑥：消防法施行令第8条の区画がある場合は、有にレ印を記入し区画ごとに本計画書を作成してください。

項目⑦：無窓階（消防法施行規則第5条の2）

(1) 全ての階が無窓階であれば、有にレ印を記入してください。有無窓計算書は不要です。

(2) いずれかの階に無窓階でない階があれば、無にレ印を記入してください。この場合は有無窓計算書を添付してください。

項目⑧：次の表を参照のうえ、各消防用設備の緩和免除規定に該当するものにレ印を記入してください。

その他の位置、構造又は設備の状況	説明
消防用設備等の設置対象となる延べ面積の倍読み又は3倍読み規定に係る制限（室内に面する部分の仕上げが難燃材料）	屋内消火栓設備の緩和免除規定（消防法施行令第11条第2項）に該当する場合はレ印を記入
京都市火災予防条例第38条第1項及び第2項の区画の形成	屋内消火栓設備の緩和免除規定（京都市火災予防条例第38条第1項及び第2項）に該当する場合はレ印を記入
消防法施行規則第12条の2及び第13条の区画の形成	スプリンクラー設備の緩和免除規定（消防法施行規則第12条の2及び第13条）に該当する場合はレ印を記入
特別避難階段の設置	避難器具の緩和免除規定（消防法施行規則第26条第2項）に該当する場合はレ印を記入
屋外に設ける避難階段の設置	避難器具の緩和免除規定（消防法施行規則第26条第2項）に該当する場合はレ印を記入
消防機関からの歩行距離500メートル以内又は10キロメートル以上	消防機関へ通報する火災報知設備の緩和免除規定（消防法施行令第23条第1項及び消防法施行規則第25条第1項2号）に該当する場合はレ印を記入
一般加入電話又はこれに類する電話の設置	消防機関へ通報する火災報知設備の緩和免除規定（消防法施行令第23条第3項）に該当する場合はレ印を記入
その他	その他の緩和免除規定に該当する場合はレ印を記入及び括弧内に該当する緩和規定を記入

項目⑨：設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類

(1) 実際に設置する予定の消防用設備等にレ印で記入してください。緩和免除される設備は、項目⑧で記入しているので、この欄に書く必要はありません。

(2) 設置頻度の多い消防設備等を上の方に記載しています。

(3) 任意で設置する場合は、括弧欄に任意を記入してください。

記入例

消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類	括弧欄	
	種類	代替設備
消火器		
屋内消火栓設備		動力消防ポンプに代えて設置
自動火災報知設備		非常警報設備に代えて設置

誘導灯		
避難器具	避難はしご, 緩降機, 救助袋, その他 建築基準法により設置する場合は (任意又は 建基)	
連結送水管		
スプリンクラー設備	特定施設水道連結型スプリンクラー設備	屋内消火栓設備に代えて設置 連結散水設備に代えて設置
消防機関へ通報する火災報 知設備		
非常警報設備	非常ベル, 自動式サイレン, 放送設備等	非常警報器具に代えて設置
水噴霧消火設備等	水噴霧消火設備 泡消火設備 不活性ガス消火設備 (例: 窒素, 二酸化炭素) ハロゲン化物消火設備 (例: ハロン1301) 粉末消火設備 (例: 移動式, 固定式)	
火炎伝送防止自動消火装置		
その他	大型消火器 屋外消火栓設備 動力消防ポンプ設備 ガス漏れ火災警報設備 漏電火災警報器 非常警報器具 誘導標識 消防用水 (例: 防火水槽, 貯水池) 排煙設備 連結散水設備 非常コンセント設備 無線通信補助設備 総合操作盤	
	特殊消防用設備 (例: △△△設備)	〇〇設備に代えて設置
	特例適用申請 (予定を含む)	〇〇設備は, 特例を適用し設 置しないを記入

項目⑩: 消防法施行令第29条の4に係る申請 (予定含む) がある場合は, レ印を記入し括弧欄に種類  
を記入してください。⑧の部分に通常設置する消防用設備等にレ印を記入してください。

	括弧欄 (種類)	注意点
消防法施行令 第29条の4 に係る申請 (予定含む)。	住宅等 特定共同 二方向避難型特定共同住宅等 開放型特定共同住宅など 二方向避難・開放型特定共同住宅等 その他の特定共同住宅等	設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等 の種類欄には, 義務となる通常用いられる消 防用設備等にレ印を記入
	パッケージ型消火設備	設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等 の種類欄「屋内消火栓設備」にレ印を記入
	パッケージ型自動消火設備	設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等 の種類欄「スプリンクラー設備」にレ印を記入
	特定小規模施設用自動火災報知設備	設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等 の種類欄「自動火災報知設備」にレ印を記入
	加圧防排煙設備	設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等 の種類欄「排煙設備」にレ印を記入
	複合型居住施設用自動火災報知設備	設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等 の種類欄「自動火災報知設備」にレ印を記入
	特定駐車場用泡消火設備	設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等 の種類欄「泡消火設備」にレ印を記入

項目⑪: 消防署で記入しますので, 記入しないでください。

(例)

第29号様式(第80条関係)

消防用設備等又は特殊消防用設備等設置計画書

(宛先) 京都市 ○○ 消防署長	○○ 年 ○○ 月 ○○ 日
届出者の住所(法人にあっては、主たる事業所の所在地) 京都市○○区○○町○○番地	届出者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。記名押印又は署名) 株式会社○○○代表取締役 ○○ ○○ ④ 電話 —

消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届出書については、次の防火対象物に消防用設備等又は特殊消防用設備等を設置する ○○年○○月頃までに提出します。		
防火対象物	所在地	京都市○○区○○○○○○○○
	名称	(仮称) ○○○○○マンション
	用途	共同住宅
	規模	地上 11 階 地下 階建て 建築面積 190 平方メートル 延べ面積 2,090 平方メートル
	建物の構造	<input checked="" type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート <input type="checkbox"/> 鉄骨 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> その他( )
	主要構造部	<input checked="" type="checkbox"/> 耐火構造 <input type="checkbox"/> 準耐火構造 <input type="checkbox"/> その他( )
	建物状況	消防法施行令第8条の区画( <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無) 無窓階( <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)
その他の位置、構造又は設備の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 消防用設備等の設置対象となる延べ面積の倍読み又は3倍読み規定に係る制限(室内に面する部分の仕上げが難燃材料) <input checked="" type="checkbox"/> 京都市火災予防条例第38条第1項及び第2項の区画の形成 <input type="checkbox"/> 消防法施行規則第12条の2及び第13条の区画の形成 <input type="checkbox"/> 特別避難階段の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 屋外に設ける避難階段の設置 <input type="checkbox"/> 消防機関からの歩行距離500メートル以内又は10キロメートル以上 <input checked="" type="checkbox"/> 一般加入電話又はこれに類する電話の設置 <input type="checkbox"/> その他( )	
設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 消火器( ) <input type="checkbox"/> 屋内消火栓設備( ) <input checked="" type="checkbox"/> 自動火災報知設備( ) <input checked="" type="checkbox"/> 誘導灯( ) <input checked="" type="checkbox"/> 避難器具(任意・避難ハッチ ) <input checked="" type="checkbox"/> 連結送水管( ) <input checked="" type="checkbox"/> スプリンクラー設備( ) <input type="checkbox"/> 消防機関へ通報する火災報知設備( ) ( <input type="checkbox"/> 自動火災報知設備の作動と連動して起動する。 ) <input checked="" type="checkbox"/> 非常警報設(放送設備 ) <input checked="" type="checkbox"/> 水噴霧消火設備等(泡消火設備 ) <input type="checkbox"/> 火炎伝送防止自動消火装置( ) <input checked="" type="checkbox"/> その他( ) 大型消火器, 誘導標識, 非常コンセント設備	
	<input checked="" type="checkbox"/> 消防法施行令第29条の4に係る申請(予定を含む。) (その他の特定共同住宅等 )	
※令別表用途	( 5 ) 項 ロ ( . . . )	
※備考		

- 注1 該当する□に、レ印を記入してください。  
2 消防法施行令第8条の区画がある場合は、区画ごとに本計画書を作成してください。  
3 無窓階以外の階がある場合は、当該階の有無窓計算書を添付してください。  
4 任意設置の場合は、各消防用設備等の後に「任意」と付記してください。  
5 ※印の欄は、記入しないでください。

(例)

第29号様式(第80条関係)

消防用設備等又は特殊消防用設備等設置計画書

(宛先) 京都市 ○○ 消防署長	○○ 年 ○○ 月 ○○ 日
届出者の住所(法人にあっては、主たる事業所の所在地) 京都市○○区○○町○○番地	届出者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。記名押印又は署名) 株式会社○○○代表取締役 ○○ ○○ ④ 電話 —

消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届出書については、次の防火対象物に消防用設備等又は特殊消防用設備等を設置する ○○年○○月頃までに提出します。

防火対象物	所在地	京都市○○区○○○○○○○○
	名称	グループホーム○○○○
	用途	小規模多機能型居宅介護事業を行う施設
	規模	地上 2 階 地下 階建て 建築面積 75 平方メートル 延べ面積 150 平方メートル
	建物の構造	鉄筋コンクリート <input type="checkbox"/> 鉄骨 <input checked="" type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> その他( )
	主要構造部	耐火構造 <input type="checkbox"/> 準耐火構造 <input checked="" type="checkbox"/> その他( )
	建物状況	消防法施行令第8条の区画( <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無) 無窓階( <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無)
その他の位置、構造又は設備の状況	<input type="checkbox"/> 消防用設備等の設置対象となる延べ面積の倍読み又は3倍読み規定に係る制限(室内に面する部分の仕上げが難燃材料) <input type="checkbox"/> 京都市火災予防条例第38条第1項及び第2項の区画の形成 <input type="checkbox"/> 消防法施行規則第12条の2及び第13条の区画の形成 <input type="checkbox"/> 特別避難階段の設置 <input type="checkbox"/> 屋外に設ける避難階段の設置 <input type="checkbox"/> 消防機関からの歩行距離500メートル以内又は10キロメートル以上 <input type="checkbox"/> 一般加入電話又はこれに類する電話の設置 <input type="checkbox"/> その他( )	
設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 消火器( ) <input type="checkbox"/> 屋内消火栓設備( ) <input checked="" type="checkbox"/> 自動火災報知設備( ) <input checked="" type="checkbox"/> 誘導灯( ) <input type="checkbox"/> 避難器具( ) <input type="checkbox"/> 連結送水管( ) <input checked="" type="checkbox"/> スプリンクラー設備( 特定施設水道連結型スプリンクラー設備 ) <input checked="" type="checkbox"/> 消防機関へ通報する火災報知設備( ) ( <input checked="" type="checkbox"/> 自動火災報知設備の作動と連動して起動する。) <input type="checkbox"/> 非常警報設( ) <input type="checkbox"/> 水噴霧消火設備等( ) <input type="checkbox"/> 火炎伝送防止自動消火装置( ) <input checked="" type="checkbox"/> その他 { 漏電火災警報器(任意) } <input checked="" type="checkbox"/> 消防法施行令第29条の4に係る申請(予定を含む。) ( 特定小規模施設用自動火災報知設備 )	
※令別表用途	( 6 ) 項 ロ ( . . . )	
※備考		

- 注1 該当する□に、レ印を記入してください。
- 注2 消防法施行令第8条の区画がある場合は、区画ごとに本計画書を作成してください。
- 注3 無窓階以外の階がある場合は、当該階の有無窓計算書を添付してください。
- 注4 任意設置の場合は、各消防用設備等の後に「任意」と付記してください。
- 注5 ※印の欄は、記入しないでください。